



# Association Japon Auvergne-Nippon Auvergne (JANA)オーヴェルニュ日本協会

仏中南部 ミシュランの本拠地、哲学者パスカルの故郷として知られ、フランス最古の町の一つ Clermont-Ferrand(クレルモン・フェラン)市の日仏友好文化協会。ポタン式アコーディオン奏者の夫 哲哉氏の音楽修行に伴い 2002 年夫婦で渡仏、同市在住の在仏邦人 合谷哲哉・麻容子氏により、ピュイ・ド・ドーム県認可、在仏日本大使館公認日仏友好協会として、2007 年に創立された。仏アコーディオン音楽ミュージットの発祥の地オーヴェルニュで当地方の音楽を中心にフランスで演奏活動を行い、活躍を続ける傍ら、折り紙作家、折り紙講師として、アメリカ、フランス、スペイン、チリ、ベルギーなどの折り紙書籍・雑誌に創作作品の折り図が掲載されるなど、折り紙作家としても知られる哲哉氏、日本文学専攻、出版社の元編集者、日本語教授・書道の有資格者として、日本文学・文化に造詣の深い妻 麻容子氏の双方の特性を活かし、2005 年より、フランス・オーヴェルニュ地方の教育機関で市公認の文化講師として、子どもたちの文化活動としての日本授業やアトリエ、市文芸カフェでの文化レクチャーを開始。オーヴェルニュと日本の友好を目的として、フランスの教育・文化機関を中心に地域団体との連携を通じた交流活動を広く行い、その活動は高い評価を受け、フランスのメディアでも多く取り上げられている。夫婦が文化授業を担当する小・中学校では日本語俳句の鑑賞授業も行い、過疎化の進んだ中学校にも出張、これまで 1400 人以上のオーヴェルニュの子どもたちが日本語で俳句を鑑賞している。現在、週 8 校の小・中・高等教育機関にて、折り紙、日本文化クラスを担当、在仏日本領事館(オーヴェルニュ地方管轄：在リヨン出張駐在官事務所)とも連携し、日本週間の開催や教育広報にも協力を行っている。またフランスでの日本文化の普及だけでなく、オーヴェルニュの文化紹介にも積極的に取り組み、2009 年には、クレルモン・フェラン市初の日本語公式観光パンフレットとなるクレルモン・フェラン観光案内を執筆、同市観光局には、哲哉氏の創作したクレルモン・フェランに縁の深いガリアの英雄ウェキングトリクス(仏名：Vercingétorix)の折り紙作品の展示と共に常設され、同市を訪れる日本人観光客、また日本に留学・出張するフランス人達の地元紹介にも役立てられている。2012 年 8 月には、France 3 テレビのニュース内で夫妻の 10 年以上に渡るオーヴェルニュ生活、文化活動の様子がルポルタージュとして放送され、地方最大紙 La Montagne でも夫妻のこれまでの軌跡がポートレートとして一面に掲載された。

▶映像： France 3 ニュース JT 19/20 2012 年 8 月 11 日放送

[http://www.dailymotion.com/video/xsr16h\\_serie-france-3-j-ai-change-de-vie-episode-5\\_news](http://www.dailymotion.com/video/xsr16h_serie-france-3-j-ai-change-de-vie-episode-5_news)

Portrait → Maiko et Tetsuya Gotani

DESTIN ■ Itinéraire d'un couple nippon que la passion de l'accordéon a mené bien loin de son archipel

## Une vie, du mont Fuji au Puy-de-Dôme

Les ressemblances entre le pays orénois et le japonais ne sont pas évidentes. Pourtant, ce couple japonais se trouve dans le sud-ouest de l'Auvergne.

**Maiko et Tetsuya Gotani**

1974 Naissance de Tetsuya à Oita et de Maiko à Niigata.

1975 Naissance de Maiko à Niigata (au nord de l'île de Honshu).

2000 Maiko est diplômée de l'école japonaise de Clermont-Ferrand.

2001 Les jeunes mariés, Tetsuya et Maiko, s'installent à Clermont-Ferrand (Puy-de-Dôme).

2005 Maiko est diplômée du CNRS et intègre un grand laboratoire de la Haute-Loire.

2009 L'Association JANA voit le jour.

Portrait : « C'est elle la jeune femme à découvrir » le piano à l'accordéon. Tetsuya entend alors parler d'une école de piano au sein de l'université de Clermont-Ferrand. Sa femme et lui s'inscrivent pour une année de formation. L'association JANA (Japon-Auvergne-Nippon-Auvergne) est créée. Tetsuya et Maiko ont deux enfants, un garçon et une fille. Ils ont également un chat. Tetsuya et Maiko ont deux enfants, un garçon et une fille. Ils ont également un chat.

Plusieurs domaines sont concernés par la coopération internationale : la recherche scientifique, la culture, la langue, la formation, la santé, le sport, etc.

Plusieurs domaines sont concernés par la coopération internationale : la recherche scientifique, la culture, la langue, la formation, la santé, le sport, etc.

Plusieurs domaines sont concernés par la coopération internationale : la recherche scientifique, la culture, la langue, la formation, la santé, le sport, etc.



◀ 仏地方最大紙 La Montagne 2012 年 8 月 13 日記事

近年、香川県の非営利団体 四国夢中人ととの連携により、四国紹介にも協力、2012 年、国土交通省 VJ 事業認可「欧州俳人たちによる四国俳句巡り」を企画・監修し、欧州で活躍する俳人 4 名を香川・愛媛県へ招聘、日本国内でも大きな関心を集めた。また夫妻は、日仏行政間、県議等で構成される文化プロジェクトのメンバーとして招聘されるなど、日仏文化交流の発展・推進について、フランス公的機関への助言も多く、信頼も厚い。2010 年日仏両国の教育・文化・人道・観光・経済交流の発展・振興に著しく寄与する活動を行う者として、フランス内務省より、夫婦共に同地方在住外国人では初めてとなる能力・才能ビザが交付され、夫妻が立案・推進する両国の友好促進を目的とする個性あふれる文化交流プロジェクトには、在仏日本領事館、フランス文化人、オーヴェルニュ

の自治体も賛同し、公式支援レセプションを開催するなど、今後、一層の活躍が期待されている。